

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	おんふぁーむ
住 所	静岡県清水区中矢部町14-8
電話番号	054-204-3311

事業所番号	2214260867
管理者名	小野田 貴
対象年度	令和2年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 ビニールハウス・事業所・各店舗

実施日程 R2.4.28～R3.3.8

実施した生産活動

- ・発芽ニンニクの植え付けから収穫まで
- ・自社作物を使った加工品（餃子）の配合検討
- ・販売店舗の選定及び納品手続き

利用者数 全員

<活動の様子>



<目的>

知名度が低い、栄養価が高い発芽ニンニクを地域の人に知ってもらおう。馴染みがある餃子に加工してより多くの人に食してもらおう。餃子に加工することで食品ロスを減らすことができる。安心安全の作り手の分かる無農薬野菜を地域の人に提供する。飲食業許可を取得したので、テイクアウトを導入し、事業所での販売を行うことで、働いている利用者と地域住民との接点が増える。

<成果>

静岡市内の4店舗で販売を開始した。販売店から販売促進に関する指導を受けながら、ポップを作成したり、陳列場所の確保を行ったりした。徐々に売上が伸びている。事業所の店頭販売では、リピーターが多く、利用者とも顔なじみになり、雑談をする場面が多く見られるようになった。課題としては、作物の生育に季節変動があるため、加工によって賞味期限が延長しても売上動向に対応できないことが考えられる。

連携先の企業等の意見または評価

餃子専門店として、オリジナル餃子の加工関係で関わりました。JAに出品することも視野に入れてあったので、国産野菜にこだわりました。発芽ニンニクの特徴である「栄養価が高く、ニンニク感もあり、食べた後においが残りにくい」を最大に生かせるように餃子として配合できるギリギリの量まで贅沢に発芽ニンニクを入れていきました。完全にオリジナルの発芽ニンニク入り餃子ができ、味も最高です。

連携先企業名	JA静岡市 販売部直販課/営農経済部担い手支援課 (株)東方 (株)静環検査センター	担当者名	海野誠一様、藤森茂幸様、川端淑賢様、長田昌也様
--------	--	------	-------------------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	おんふあーむ
住所	静岡市清水区中之郷一丁目2番11号
電話番号	054-204-3311

事業所番号	2214260867
管理者名	小野田 貴
対象年度	令和2年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		5 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		25 点
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		6 点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(IV) 支援力向上（※）		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		8 点

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		○	10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している			
		1事例以上ある場合：10点	

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点	25点	40点				5
多様な働き方	0点	15点	25点	35点					25
支援力向上	0点	15点	25点	35点					35
地域連携活動	0点		10点						10

合計		115 点 / 200点								
----	--	--------------	--	--	--	--	--	--	--	--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和元年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

8,034

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

2,007

人

利用者の1日の平均労働時間数

4

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（12月～11月）

前々年度（1年度）

生産活動収入から経費を除いた額

-6,340,309

円

利用者に支払った賞金総額

5,257,454

円

収支

▲ 11,597,763

円

前年度（2年度）

生産活動収入から経費を除いた額

-9,651,923

円

利用者に支払った賞金総額

9,380,679

円

収支

▲ 19,032,602

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名

※取得を進めた免許等：

制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 ● 名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日 年 月 日

勤務形態：

就業時間：

職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 ● 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分

職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 ● 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（短時間）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 5名

※実施した期間： 4月1日～3月31日

就業時間（早出の場合）： 10時30分～15時40分

就業時間（遅出の場合）： 13時00分～20時00分

職務内容： 農作業に関する作業
飲食業に関する作業

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 ● 名

◎計画的付与制度を活用した人数 ● 名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間： 月 日～ 月 日

取得日数・時間 日 時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 ● 名

※取得した内容：

取得した期間： 月 日～ 月 日

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

(*)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 13回/内部 0回

対象職員数 6人

うち研修受講者数 4人

※研修名 成年後見制度理解促進研修 他

研修講師 古井慶治 他

実施日・受講者数 11月 20日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 榑高木商会

実施日/参加者数 9月 8日 1人

※他の事業所名 榑オノフ

実施日/参加者数 1月 12日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 5回

※商談会等名 販路拡大個別相談会

主催者名 南部営農経済センター

日時 6月 4日

内容 JA静岡への加入について、土地所有販売方法、価格設定等について

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 H31年 4月 1日

人事評価制度の対象職員数 6名

うち昇給・昇格を行った者 1名

当該人事評価制度の周知方法 書面をファイリングし閲覧可能

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(*)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等。

【指定就労継続支援A型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	おんふあーむ			代表者指名	小野田 貴		
事業所所在地	静岡市清水区中矢部町14-8						
連絡先	電話番号	054-204-3311			FAX番号	054-340-1234	
職員数	10	定員	10	利用者数	10 (うち身体3人 知的 5人 精神 2人 その他)		
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他			設立年月日			
改善計画期間	R3年 4月 1日 ~ R4年 3月 31日 (1年間とすること)						

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由) 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、特に飲食関係においては通常営業ができなかった。また、感染拡大防止のために開店日及び営業時間を縮小せざるを得ない状況だった。	(具体的改善策) 飲食関係でテイクアウトが可能なものに関しては、テイクアウトとして販売する。 水耕栽培、土耕栽培ともに他の需要がある作物を作る。 SNSを用いて、宣伝活動を活発に行う。
---	---

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業 (水耕栽培・土耕栽培) ・ 飲食業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発芽にんにくの生産と販売 ・ 土耕栽培の本格的な運用 ・ 商品の付加価値を高めるための栄養成分の表示

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性 (どのような資格、経験等を持った者が担当するか等) について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額 (1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成するべき目標収入額
5,533,632円	25,850,000円
(主な費目) にんにく栽培作業 2,867,508円 焼肉店舗 2,666,124円	(積算根拠) 発芽ニンニクにおいては、季節変動を踏まえた上で前年度及びコロナ影響のなかった年度の実績と農作業能力を勘案し、月別の生産可能見込み数及び販売予測数を算出した。

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額 (1年間の経費を記載)

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
24,566,234円	25,850,000円
(主な費目) 1. 給与手当 14,917,607円 2. 焼肉材料仕入れ 1,856,308円 3. にんにく商品仕入れ 739,587円 4. 法定福利費 1,046,705円 5. 賃借料 1,401,611円 6. 減価償却費 1,540,263円	(積算根拠) 前年の実績及び変動予測を踏まえて算出した。費目については、ほぼ同様である。

5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
-19,032,602円	0円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
9,380,679円	9,600,000
(積算根拠) 総支払人数 144人	(積算根拠) 利用者賃金額 9,345,000円 / 法定福利費 154,000円 平均利用者数 (10人) × 平均労働時間 (4h) × 最低賃金 (885円) × 平均利用日数 (22日/月) = 9,345,600 + 最低賃金改正分

事業所代表者署名欄 小野田 貴 印

※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のを記載すること。
※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。